

## ポリマーソリューション部門

スチレン系機能性樹脂や食品包装用シート、ウィッグ・ヘアピース用合成繊維、ポバール等化成品まで、幅広い製品群により自動車や電機、電子、食品包装容器など様々な用途で人々の暮らしを支え、サステナブルな社会の実現に取り組んでいます。



### 部門長メッセージ

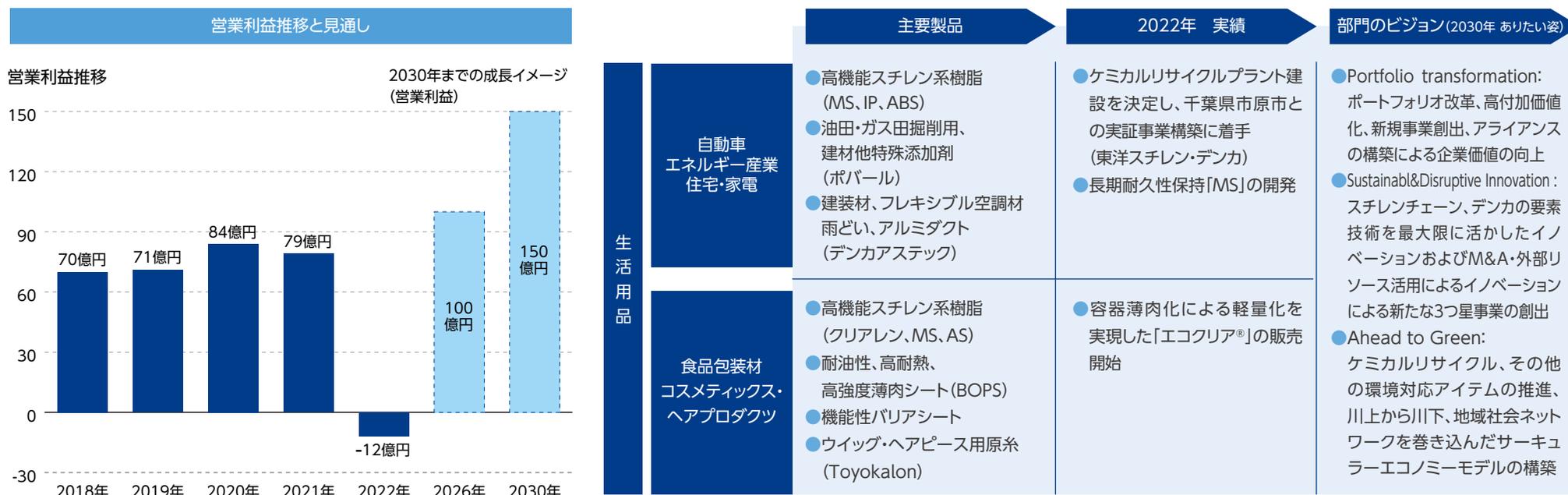
本年5月に当社および持分法適用関連会社の樹脂製品における第三者認証等の不適切行為が判明いたしました。コンプライアンスは経営の最重要基盤と考え、周知徹底を行ってまいりましたが、お客さまをはじめ関係者の皆さまに多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。深く反省の上、今後より一層のコンプライアンス強化に努め、再発防止とともに信頼回復に全力で取り組んでまいります。

現在、プラスチック製品を取り巻く事業環境は非常にチャレンジングではありますが、未来型の循環社会実現を目指し、持分法適用関連会社である東洋スチレンとともにスチレンケミカルリサイクルプラントを2023年下期稼働に向けて準備を進めております。さらにデンカの要素技術を最大限活かした広い視野とさらに先の未来を見据えたグローバルスケールでのサーキュラーエコノミーシステム構築へ貢献できるような新規事業に取り組んでまいります。

執行役員  
ポリマーソリューション部門長

原 敬

## 経営計画「Mission 2030」の目標達成に向けた戦略



※2026年、2030年の営業利益額の見通しは、エラストマー・インフラソリューション部門との合算となります。

## SWOT分析

- 原料生産から加工製品までの一貫した製造販売体制(スチレン系国内生産製品)
- 国内・シンガポールの2拠点体制によるグローバルな事業展開
- ポリマー構造設計・制御技術およびシート、フィルム、合成繊維まで対応する多様な樹脂加工技術
- 素材および加工製品のシナジー効果とソリューション提案、新規開発力

強み **S** **O** 機会

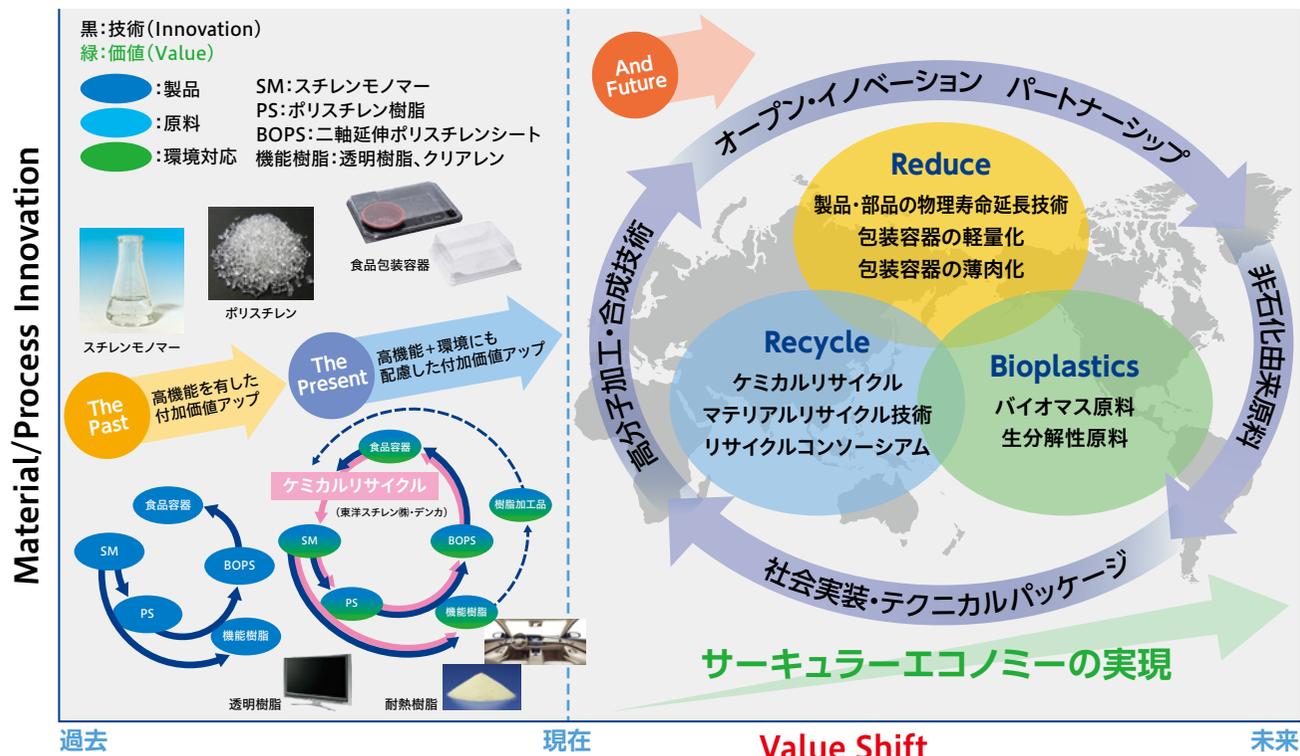
弱み **W** **T** 脅威

- ナフサ、ベンゼン等の原料価格変動の製品価格転嫁へのタイムラグ
- 輸出比率が高い製品の為替リスクおよび市況変動リスク

- 環境対応ニーズを捉えた、樹脂及び加工製品の開発
- 資源リサイクルのトレンドに応える、原料から加工製品までの一貫生産体制の強みを活かしたリサイクルシステムの構築
- 多様な製品群による多用途展開

- プラスチックの環境問題による需要の減少(特に1WAY包装容器)
- 海外競合メーカー製品の品質向上による価格競争の激化
- 各種原料調達の不安定化(コストアップ、サプライチェーン)

## ポリマーソリューション全体のバリューシフト



## Sustainable Living 戦略投資

2022年度実績

3億円

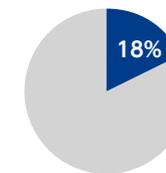
M30 戦略投資(8ヵ年合計)における割合



## ポリマーソリューション部門 研究開発

2022年度実績

27億円



※戦略投資の割合は、エラストマー・インフレーション部門との合算となります。

## 事業を通じた社会への貢献

### デンカIP

自動車部品の軽量化や無塗装化、低VOCによる車内環境改善、ABSのリサイクル材を使用の耐熱ABS生産による同用途への再使用等、環境負荷低減に寄与しています。



### ポパール

水に溶けるユニークな合成樹脂。乳化力/分散性に優れる、接着性に優れるなど効率化によりエネルギー産業の生産性向上に貢献しています。



### エコクリア®

高強度化による薄肉化により、このシートを用いた食品容器は軽量化を実現し、CO<sub>2</sub>排出量、廃棄物削減に貢献しています。

